

(オ) 脳血管疾患

脳血管疾患による死亡数は4,910人で、死亡総数の7.2%を占めている。

年齢階級別にみると、80～89歳が1,876人で最も多く、次いで70～79歳が1,193人、90歳以上が1,078人の順となっている。

また、各年齢階級の死亡総数に占める割合は、40～49歳が8.9%で最も多く、次いで80～89歳が7.7%、50～59歳及び90歳以上が7.5%の順となっている。（表－14）

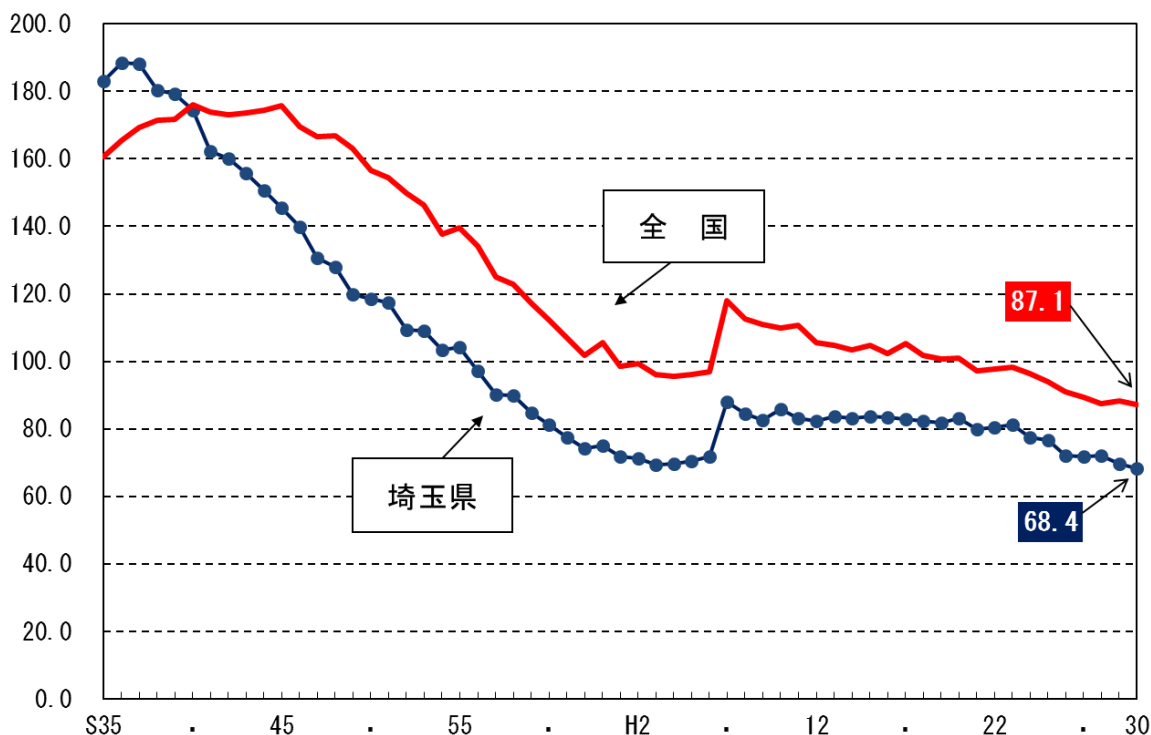
死亡率（人口10万対）は低下傾向にあり、平成30年は前年より1.2ポイント低下し68.4であった。全国は前年より1.1ポイント低下し87.1である。（図－12）

表－14 脳血管疾患による死亡数及び割合（年齢階級別）

埼玉県											
	総数	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	不詳
死亡総数	67 726	251	242	443	1 421	2 731	7 232	16 791	24 243	14 371	1
脳血管疾患による死亡数	4 910	3	4	24	127	205	400	1 193	1 876	1 078	-
（各年齢階級別割合）	100.0%	0.1%	0.1%	0.5%	2.6%	4.2%	8.1%	24.3%	38.2%	22.0%	-
死亡総数に占める割合	7.2%	1.2%	1.7%	5.4%	8.9%	7.5%	5.5%	7.1%	7.7%	7.5%	-

図－12 脳血管疾患による死亡率の年次推移（埼玉県・全国）

死亡率（人口10万対）



(カ) 不慮の事故

不慮の事故による死亡数は1,661人で、死亡総数の2.5%を占めている。前年より199人増加した。

年齢階級別にみると、80～89歳が639人で最も多く、次いで70～79歳が358人、90歳以上が257人の順となっている。（表－15）

死亡率（人口10万対）は前年より2.7ポイント上昇し23.1であった。

不慮の事故のうち交通事故による死亡数は減少傾向にある。平成30年の死亡数は221人で、前年より18人減少した。死亡率（人口10万対）は前年から0.2ポイント低下し3.1であった。

なお全国では、不慮の事故が前年より0.8ポイント上昇し33.2、交通事故が前年より0.3ポイント低下し3.7であった。（表－16）

表－15 不慮の事故、交通事故による死亡数及び割合（年齢階級別）

埼玉県											
	総数	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	不詳
死亡総数	67 726	251	242	443	1 421	2 731	7 232	16 791	24 243	14 371	1
不慮の事故による死亡数	1 661	26	33	35	54	85	174	358	639	257	-
(各年齢階級別割合)	100.0%	1.6%	2.0%	2.1%	3.3%	5.1%	10.5%	21.6%	38.5%	15.5%	-
死亡総数に占める割合	2.5%	10.4%	13.6%	7.9%	3.8%	3.1%	2.4%	2.1%	2.6%	1.8%	-
不慮の事故のうち交通事故による死亡数	221	14	17	14	18	25	39	49	42	3	-
(各年齢階級別割合)	100.0%	6.3%	7.7%	6.3%	8.1%	11.3%	17.6%	22.2%	19.0%	1.4%	-
不慮の事故に占める交通事故の割合	13.3%	53.8%	51.5%	40.0%	33.3%	29.4%	22.4%	13.7%	6.6%	1.2%	-

表－16 不慮の事故、交通事故による死亡数の年次推移

	不慮の事故					交通事故				
	埼玉県		全国		埼玉県			全国		不慮の事故に占める割合
	数	率(人口10万対)	数	率(人口10万対)	数	率(人口10万対)	不慮の事故に占める割合	数	率(人口10万対)	
S 35	970	39.9	38 964	41.7	468	19.3	48.2	13 429	14.4	34.5
40	1 207	40.0	40 188	40.9	671	22.3	55.6	16 257	16.5	40.5
45	1 599	41.4	43 802	42.5	983	25.5	61.5	21 535	20.9	49.2
50	1 201	25.0	33 710	30.3	628	13.1	52.3	14 206	12.8	42.1
55	1 018	18.8	29 217	25.1	488	9.0	47.9	11 752	10.1	40.2
60	1 085	18.5	29 597	24.6	587	10.0	54.1	12 660	10.5	42.8
H 2	1 262	19.8	32 122	26.2	703	11.0	55.7	14 631	11.9	45.5
7	1 575	23.5	45 323	36.5	683	10.2	43.4	15 147	12.2	33.4
12	1 405	20.4	39 484	31.4	541	7.9	38.5	12 857	10.2	32.6
17	1 577	22.6	39 863	31.6	472	6.8	29.9	10 028	7.9	25.2
22	1 635	23.0	40 732	32.2	300	4.2	18.3	7 222	5.7	17.7
26	1 523	21.3	39 030	31.1	254	3.6	16.7	5 717	4.6	14.6
27	1 406	19.6	38 310	30.6	252	3.5	17.9	5 646	4.5	14.7
28	1 455	20.3	38 314	30.6	248	3.5	17.0	5 280	4.2	13.8
29	1 462	20.4	40 332	32.4	239	3.3	16.3	5 004	4.0	12.4
30	1 661	23.1	41 238	33.2	221	3.1	13.3	4 595	3.7	11.1

注：昭和35年から平成2年は「自動車事故」の数、平成7年以降は「交通事故」の数である。

(キ) 自殺

自殺による死亡数は1,176人（男性809人、女性367人）で、死亡総数の1.7%を占めている。前年より1人増加した。死亡率は人口10万人に対し16.4で、前年と同率であった。（表-17）

表-17 自殺による死亡数及び死亡率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	27	28	29	30
数	埼玉県	413	375	480	723	787	909	885	1 043	1 414	1 559	1 642	1 287	1 194	1 175	1 176
	全国	20 143	14 444	15 728	19 975	20 542	23 383	20 088	21 420	30 251	30 553	29 554	23 152	21 021	20 468	20 031
率	埼玉県	17.0	12.4	12.4	15.0	14.6	15.5	13.9	15.6	20.6	22.4	23.1	18.0	16.7	16.4	16.4
	全国	21.6	14.7	15.3	18.0	17.7	19.4	16.4	17.2	24.1	24.2	23.4	18.5	16.8	16.4	16.1

注：率は人口10万対である。

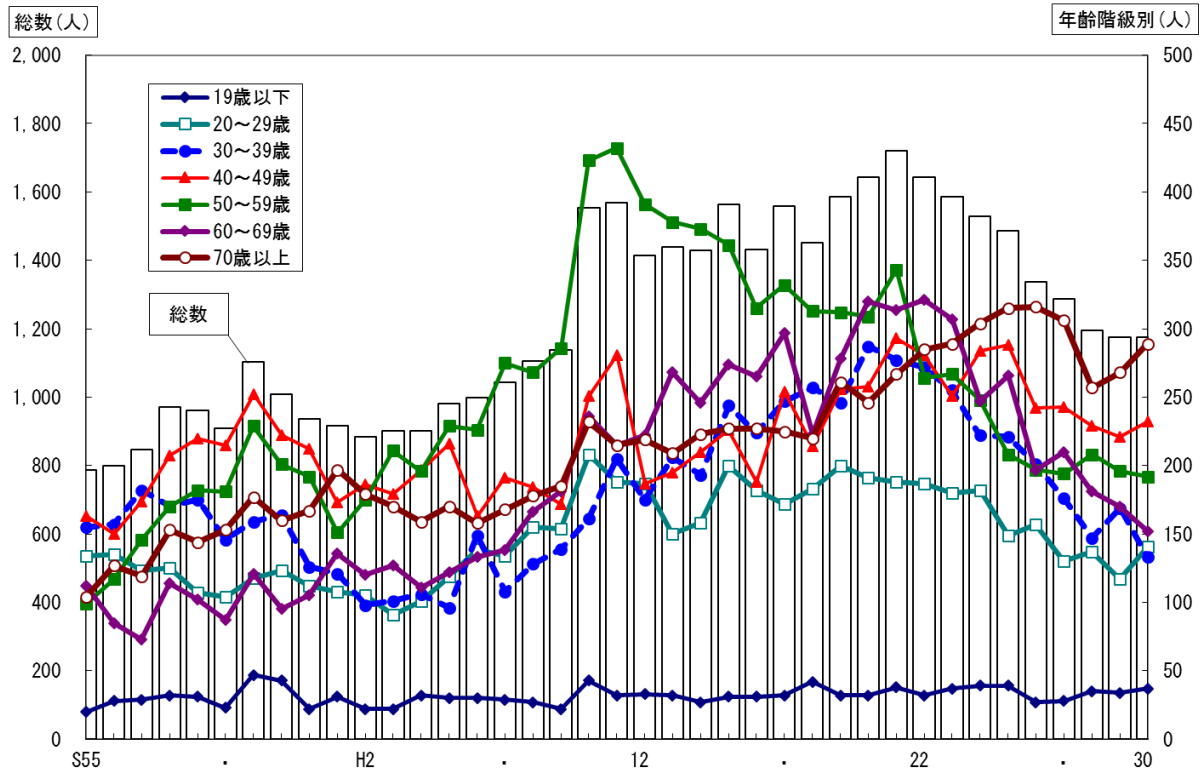
表-18 自殺による死亡数及び割合の年次推移（年齢階級別）

		総数	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	
S	35	413	47	143	45	37	44	47	50	
	40	375	32	88	65	36	37	59	58	
	45	480	28	117	81	53	57	62	82	
	50	723	32	158	128	119	60	104	122	
	55	787	20	134	155	163	99	112	104	
	60	909	23	104	146	215	181	87	153	
	H	2	885	22	105	98	186	175	120	179
		7	1 043	29	134	108	191	275	138	168
		12	1 414	33	187	175	187	391	222	219
		17	1 559	32	172	247	254	332	297	225
		22	1 642	32	187	272	281	264	321	285
		27	1 287	28	130	176	243	194	210	306
		28	1 194	35	137	147	229	208	181	257
29	1 175	34	117	169	221	196	170	268		
30	1 176	37	141	133	232	192	152	289		
S	35	100.0	11.4	34.6	10.9	9.0	10.7	11.4	12.1	
	40	100.0	8.5	23.5	17.3	9.6	9.9	15.7	15.5	
	45	100.0	5.8	24.4	16.9	11.0	11.9	12.9	17.1	
	50	100.0	4.4	21.9	17.7	16.5	8.3	14.4	16.9	
	55	100.0	2.5	17.0	19.7	20.7	12.6	14.2	13.2	
	60	100.0	2.5	11.4	16.1	23.7	19.9	9.6	16.8	
	H	2	100.0	2.5	11.9	11.1	21.0	19.8	13.6	20.2
		7	100.0	2.8	12.8	10.4	18.3	26.4	13.2	16.1
		12	100.0	2.3	13.2	12.4	13.2	27.7	15.7	15.5
		17	100.0	2.1	11.0	15.8	16.3	21.3	19.1	14.4
		22	100.0	1.9	11.4	16.6	17.1	16.1	19.5	17.4
		27	100.0	2.2	10.1	13.7	18.9	15.1	16.3	23.8
		28	100.0	2.9	11.5	12.3	19.2	17.4	15.2	21.5
29	100.0	2.9	10.0	14.4	18.8	16.7	14.5	22.8		
30	100.0	3.1	12.0	11.3	19.7	16.3	12.9	24.6		

注：70歳以上には年齢不詳を含む。

自殺による死亡総数は近年減少傾向にある。平成30年の死亡数を年齢階級別にみると、30～39歳、50～59歳及び60～69歳が減少した。（表－18、図－13）

図－13 自殺による死亡数の年次推移（年齢階級別）（埼玉県）



(ク) 妊産婦死亡

妊産婦死亡数は2人で、前年より2人減少した。妊産婦死亡率（出産（出生＋死産）10万対）は前年より3.6ポイント低下し3.8であった。全国の妊産婦死亡率は前年より0.1ポイント低下し3.3である。（表－19、図－14）

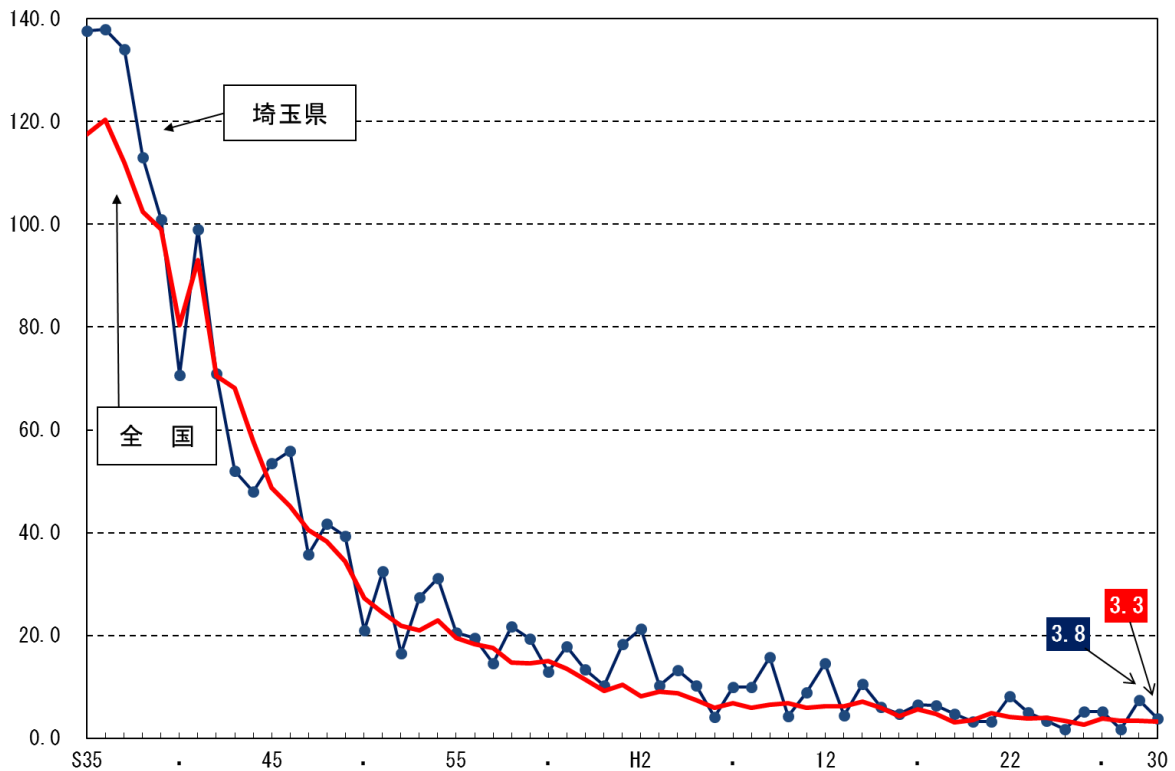
表－19 妊産婦死亡数及び死亡率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	27	28	29	30
数	埼玉県	65	50	51	21	16	9	14	7	10	4	5	3	1	4	2
	全国	2 097	1 597	1 008	546	323	226	105	85	78	62	45	39	34	33	31
率	埼玉県	137.7	70.6	53.5	21.0	20.5	12.9	21.3	10.0	14.6	6.5	8.2	5.2	1.8	7.4	3.8
	全国	117.5	80.4	48.7	27.3	19.5	15.1	8.2	6.9	6.3	5.7	4.1	3.8	3.4	3.4	3.3

注：率は出産（出生＋死産）10万対である。

図－14 妊産婦死亡率の年次推移（埼玉県・全国）

妊産婦死亡率（出産10万対）



エ 市町村別にみた死亡率

死亡率（人口千対）を市町村別にみると、低率順では、戸田市（6.2）、和光市（6.3）、朝霞市（7.0）の順である。

また、高率順では、東秩父村（19.4）、長瀨町（18.2）、小鹿野町（17.6）の順である。（表-20、図-15）

表-20 市町村別にみた死亡率（低率順）

埼玉県								
順位	市町村	死亡率	順位	市町村	死亡率	順位	市町村	死亡率
1	戸田市	6.2	22	宮代町	9.2	43	熊谷市	11.2
2	和光市	6.3	23	川越市	9.2	44	杉戸町	11.3
3	朝霞市	7.0	24	坂戸市	9.3	45	羽生市	11.3
4	伊奈町	7.7	25	東松山市	9.4	46	上里町	11.7
5	八潮市	7.7	26	鴻巣市	9.4	47	嵐山町	11.9
6	吉川市	7.9	27	ふじみ野市	9.6	48	行田市	12.0
7	さいたま市	8.3	28	桶川市	9.6	49	本庄市	12.0
8	滑川町	8.4	29	白岡市	9.6	50	川島町	12.2
9	越谷市	8.4	30	春日部市	10.1	51	鳩山町	12.5
10	富士見市	8.5	31	北本市	10.1	52	越生町	12.7
11	新座市	8.5	32	久喜市	10.1	53	小川町	14.0
12	草加市	8.5	33	吉見町	10.2	54	寄居町	14.2
13	志木市	8.5	34	蓮田市	10.2	55	美里町	14.2
14	鶴ヶ島市	8.6	35	狭山市	10.2	56	秩父市	14.7
15	所沢市	8.8	36	日高市	10.3	57	皆野町	15.9
16	川口市	8.9	37	松伏町	10.6	58	ときがわ町	16.1
17	三郷市	8.9	38	深谷市	10.6	59	横瀬町	16.3
18	蕨市	8.9	39	幸手市	10.7	60	神川町	16.7
19	上尾市	9.0	40	加須市	10.7	61	小鹿野町	17.6
20	入間市	9.0	41	飯能市	10.8	62	長瀨町	18.2
21	三芳町	9.1	42	毛呂山町	10.9	63	東秩父村	19.4

注1：率は人口千対である。

注2：順位の数出には、小数点第2位以下を考慮している。

図-15 死亡率（人口千対）—市町村別状況—

